## 第46回島教協定期総会、 出雲で開催

# 第46回 定 期 総

述べた。また、島教協の役員として長年貢献

暢男氏に功労者表彰が行われた。 の役員として長年貢献した、前島教協副会長、園山た。その後、全日教連、植田宏和副委員長が祝辞をL松小)事務局次長の開会宣言、安達利幸(城北小)

会長の挨拶で幕を開けた。その後、

総会は、吉田

修 (高

認された。 ついて、 長により、 一致で今 《で今年度の運動方針が可決承慎重な審議がなされ、その後 今日的教育課題や具体策に和泉千利(大東中学校)議

活

された。 ちのために」と事務局側が提案、承認わすために、今回、「すべては子供た島教協らしさ、他団体との違いをあら 教育現場の創造」としていたが、より昨年まで、「ゆとりと充実感あふれる中でも、スローガン変更については

一、県民の期待と信頼に応える教育の確 その他の概要は次のとおり。

えるために、 県民の教育に対する期待と信頼に応 今日的な教育問題に対

# 島教協

〒693-0011

出雲市大津町2214 Tel 0853(22)7762 Fax0853(22)7762 代表者 安達利幸 編集人 奥井克己

office@kyougikai.org

よう提言活動を行う。

教育水準維持のための要望・提言活動の推進

# 「すべては子 供たちのために」に決定 No.553

スローガン

島根県教職員協議会

E-mail

http://

あがり、

三、教育専門職としての資質能力の向上

充実した制度となるよう提言活動を行う。

さらに、

本年度より本格実施された、

評価制度についても、

より効果

た実績を明究所と連

務教育費国庫負担制度の恒久的な堅持を求める。

人材確保の観点から給与の優位性を定めた人材確保法の堅持も求める。務教育費国庫負担制度の恒久的な堅持を求める。また、優秀な教職員の教育の機会均等と教育の水準の維持向上を図ることを目的とした、差

て会員アンケー

ト等実施し、

実態調査を行う。

調査

結果を

分

析 Ľ

れ違、る法要

正常な島根県教育を創造するため、

動に活かす。また、

行為や偏向教育を是正し、中立公正と調和のとれた教育活動が行わ

# 講師の方へ

# 第3回講師研修会

時:6月24日(土) 日

9:30~12:30

: ビッグハート出雲 슾

JR出雲市駅南口隣

参加費:1000円(準会員は無料)



お申込は、別紙要項をご覧下さい

来賓と

された。総会には、全県より代議員、オブザーバーなど約六十名が集六月四日、第四十六回定期総会が出雲市「ビッグハート出雲」で開催

して、全日教連「植田宏和副委員長が臨席し、祝辞を述べた。い、平成十八年度の運動方針、予算を審議し、決議した。また、

四回開催する。昨年、同研修会に参加した講師が多数採用された実績携し、講演会や研修会を多数開催する。また、講師研修会につても年安員の資質能力の向上を目指し、今年度も島根県教育文化研究所と していくために、諸活動の積極的な情宣活動やより充実した支部組より多くの教職員の力の結集を図らなければならない。今後さらに 育環境つくりを目指している。この願いを広く県民に理解してもら を図るため活動を展開している。 教職員の資質向上を目指しながら、 四、組織拡大強化 もとにより充実した研修会になるよう努める。 島教協は、自由かつ民主的な教職員団体として、 未組織: 地域 への組織対策等を行ってい - り頁ヽトートスートーサーーででであるままた、純粋に子供たちのためになるなら、教職員の社会的・経済的地位の向・参職員団体として、教育の正常な発展 発い、 教上と

が、

# 新規加入!

才木由香さん (今市幼)

森脇智子さん (荘原小)

ことが大切だと話された。

飯塚将典さん (出東小)

山碕裕子さん (出雲一中)

園山知恵さん (川跡幼)

樋口恵子さん (大津幼)

4月より14名の仲 間が増えました! 加入用紙はHP からでもOK

## 大仁田厚氏を迎え開催 教育講演会



大仁田氏と島教協飯塚副会長

教育については、自分がいるのは親のお陰、親に「あり時代の話をされ、一人のお客さんが言った「一生懸命さら言葉が今の自分を支えていると話された。また、今のは人に伝わる。あきらめないで、最後まで頑張れ」といけ、プロレスラー時代の付き人としての苦労話や現役時代の話をされ、一人のお客さんが言った「一生懸命さば人に伝わる。あきらめないで、最後まで頑張れ」といい。公演中、大仁田氏は、現在参議院で文教科学委員会理事を務議には、約八十名参加した。 五月二十八日、出 雲市内ホテルにて教 育講演会を開催し た。講師には、参議 た。講師には、参議 シーの大仁田厚氏を り、出雲市教職員 会は、出雲市教職員 会は、出雲市教職員 会は、出雲市教職員 を立ち上げる た組織を立ち上げる 本年四月より新

## 島教協 フリーダイヤル設置!

0120-968-280 一般電話·FAX·携帯無料 問い合わせ・ご相談すべて会員様の負担なし!ご利用下さい。

談含生ない。

行報さも

理を囲

4 なが 会員

5 がが

くさんの

加

講

泵

Ŧī.

一度の活動+ 一度の活動+ 一切稚園部 が種園部 反(今市幼稚園)が 部総会が開催された 労力針やど 活動計画 出雲市· 案を 議 行のがた。 後 方師に事っ提

た。当日は、総会は、総会員の親は、総会員の親は、総会員の親は、総会により、市中でである。 文 化世 橋 いは画食を内的睦後中裕生教 料たし事貸ホとを

# 出雲市教協 文化厚生事業開

# 定期総会開

単

専門

動報告

努力にまさる天才な

夢は自らの努力でつかむもの!

にて、定期総会が開催された。同組織は、出雲市の合併に伴い、出雲・大社・平田のそれそれの組織を合併し、新しいれた。協議を重ね本年4月より新出雲市教職員協議会としての活動を進めていたが、今回第一回定期総会が開催された。出雲市教育委員会 黒目俊作教育長、県会議員 佐々木雄三氏を来賓に迎え盛会、具会議員 佐々木雄三氏を来賓に迎え盛会、

議事では、芸議員佐々 承認された。 **三動方針** や専門部活動計画・予算等が真剣に

自己紹介する執行委員